ACTIVE

キャリパーサポート
取り扱い説明書

品番：1473012B
NINJA250系

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください

仕　　様

■ 仕　様
※　アルミ2017S材 / アルマイト処理
※　強度を損なわない範囲での肉抜き軽量加工
※　キャリパーセンター出し用のオフセット調整シム入り

■ キット内容物

	品　名	個数
①	サポート	1
②	キャップボルト　M10X25	2
③	センター出しシム（0.5mm）	4

■ 適合車種/年式

車　種	年　式	型　式	備　考
NINJA250R	08-12	EX250K	
NINJA250	13-15	EX250L/M	ABS車可
Z250	13-14	ER250C	
NINJA250SL	15	BX250A	

■　その他
※　ABS付車装着可能
※　フローティングタイプディスク使用不可
※　パットの切削が必要（下記参照）
※　ブレーキホースキットが別途必要

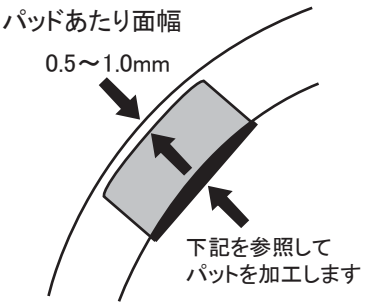
取　付　手　順

■サポート取り付け作業
1）　ブレーキフルードを抜き、ブレーキホースを取り外します。
※ブレーキフルードの取り扱いには十分注意してください。
2）　右側キャリパーを取り外します。
3）　サポートの取り付け（サポート取り付け注意事項を参照してください）
ボトムケース側：純正ボルトで２ヶ所取り付けます。
キャリパー側：　brembo製4Ｐキャリパー(別売）をキャップボルトM10x25で取り付けます。

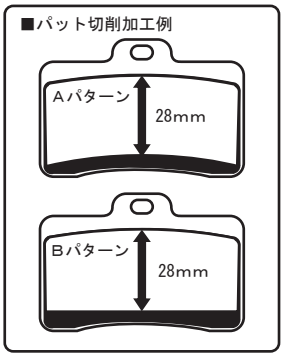
⚠ 警告※ブレーキパットの加工が必要です。下記を参照して加工を必ず行なってください

4）　ブレーキホース(別途必要）を取り付け、エアー抜きをします。
※ブレーキホース付属の説明書を参照してください

■作業終了後に
作業終了後に各部の点検・確認を行ってください。
● キャリパーのセンターが出ているか確認してください。
センターが出ていない場合はオフセット調整シムを使用します。
シムは、キャリパーとサポートの間に入れ、必ず上下同じ枚数を入れてください。
センターが出ない場合には、アクスルシャフトを緩めフロントフォークを上下に動かし、
ホイールのセンター出しを行ってください。
● ブレーキフルードの漏れを確認してください。
バンジョーアダプター・バンジョーボルトのあたり面等



■サポート取り付け注意事項
サポート及びキャリパーはディスクに対するパットのあたり面は、ディスクの外径より0.5～1.0mm内側のところにパットの外側にくるように取り付けます。(左図参照)
あたり面がズレている場合は、各ボルトを一度緩め、あたり面を合わせボルトを再度締め付けてください。



⚠ 警 告 ※ブレーキパットの加工が必要です。必ず実施してください。

■ブレーキパットの加工
ディスクの当たり面幅よりパットの当たり面幅の方が大きいため、そのままではディスクのインナー部分を削ってしまいます。ディスクのインナー部分を保護するためにパットの切削加工が必要です。
パットの当たり面幅が最大で28mmになるように、棒ヤスリ・彫刻刀等を使用して、パットの下側部分をＡパターンのように上側の曲面に合わすか、Ｂターンのようにまっすぐ削り落とします。（左図黒部分）
brembo4P/40mmの場合パット幅が34mmありますので6mm程切削加工が必要です。
パットを交換するごとに上記作業を行なってください。

⚠ 警・告

- ブレーキ性能を失うため、ディスクやパットに油脂類を付着させないでください。万一、付着した場合はパットを交換し、ディスクを脱脂してください。
- シーリングワッシャーは再使用しないでください。(オイル漏れの原因になります)
- brembo キャリパーを使用する場合、マスターシリンダーのピストン径は下記の数値を参考にしてください。

・　　★容量不足・過多は大変危険です★

■シングルディスクで使用する場合・　:ピストン径　横押:φ1/2～φ14　/ラジアル:φ16

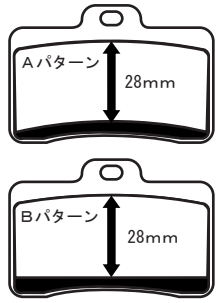
■ダブルディスクで使用する場合・　:ピストン径　横押:φ5/8・　/ラジアル:φ19

詳しくはbrembo正規代理店・取扱販売店にお問合せください。

⚠ 注 意 事 項

- ブレーキレバーを握っていない状態で、フロントホイールを回転させ、ディスクとキャリパーが接触していない事を確認してください。動きの悪い場合は、キャリパーのセンターが出ていない可能性があります。必ずセンター出しを行ってください。
- 作業を行う際は、必ず水平な場所でスタンド及び車両を安定させた安全な状態で作業を行ってください。
- 付属キャリパー取り付けボルトはbrembo製4POT/40mmピッチ用です。brembo製以外のキャリパーを使用する場合には別途ご用意ください。
- ブレーキフルードは毒性が強いので、取扱には十分注意してください。万が一、目や口に入った場合にはすぐに水で洗い流し、医師に相談してください。
- 化学変化を防止するため、銘柄の異なるブレーキフルードを混用しないでください。
- 抜き取ったブレーキフルードは再使用しないでください。
- ブレーキフルードは塗装面を傷めますので、タンク･カウル等に飛散した場合にはすぐに水で洗い流して、ウエス等で拭き取ってください。

■パット切削加工例



⚠ 警 告 ※ブレーキパットの加工が必要です。必ず実施してください。

■ブレーキパットの加工

ディスクの当たり面幅よりパットの当たり面幅の方が大きいため、そのままではディスクのインナー部分を削ってしまいます。ディスクのインナー部分を保護するためにパットの切削加工が必要です。パットの当たり面幅が最大で28mmになるように、棒ヤスリ・彫刻刀等を使用して、パットの下側部分をＡパターンのように上側の曲面に合わすか、Ｂターンのようにまっすぐ削り落とします。(左図黒部分)

brembo4P/40mmの場合パット幅が34mmありますので6mm程切削加工が必要です。

パットを交換するごとに上記作業を行なってください。

ACTIVE　安全にお使いいただくために必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠ 危 険　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- エンジン始動時及び停止直後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっており、必ず冷間時に作業をすること。(素手で触ると火傷をする恐れがあります)
- 作業を行う際は水平な場所で車輌を安定させた、安全な状態で作業を行うこと。(オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります)
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。また近くにガソリン等の危険物や可燃物を置かないこと。(火災の原因になります)
- 排気ガスには有害成分が含まれているため、換気のよいところで作業を行うこと。(一酸化炭素中毒等になる恐れがあります)

⚠ 警 告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- ボルト・ナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。(締め付け不良はボルト・ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります)
- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行なってください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
- 当社指定車種以外には取り付けは行なわないでください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
- お客様ご自身による分解・改造・修理は危険ですので行なわないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
- 法定速度を厳守して安全運転を心がけてください。

⚠ 注 意　誤った取り扱いをすると、人が傷害および物的損害を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- 取り付けの際には、整備に適した作業着・帽子・安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡・防塵マスク・手袋等の保護用具を着用して身体を守ってください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認したうえで走行してください。
- 製品取り付け後は、ボルト・ナット等を約100km走行後改めて規定トルクで増し締めを行なってください。また500km毎に定期点検を、お客様の責任において行なってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行なってください。

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください

ACTIVE 株式会社 アクティブ

〒470-0117　愛知県日進市藤塚七丁目５５番地
TEL 0561-72-7011 (代)　FAX 0561-72-7012
ホームページ http://www.acv.co.jp
E-メール・　info@acv.co.jp

130805KIT00